

水彩画教室「湯立坂下の交差点」／文京区小石川

茗荷谷の駅前から、長くて緩やかな「湯立坂」を下ると、千川通りとの交差点にぶつかります。左側には児童公園(SL公園)、右側には児童図書館の書店、アイスクリーム屋さん、ロシア料理店、それに私が「常連」のファミマがあります。正面の森は小石川植物園のはずれです。毎日のように通る道ですが、画にしてみると、不思議と新鮮に見えるものです。小石川もすいぶん秋色が濃くなってきました。



下絵線描です



これが完成した絵です



1、空から塗ります。この構図では空は狭いですが、少し樹木のほうまで多めに塗っておきます。



4、全体のバランスを見ながら、少しずつ塗り重ねます。道路標識には、濃い目のブルーを塗っておきます。



2、路面、建物の色の濃い場所などに「ブルー・グレー」を塗っておきます。



5、全体のバランスを優先し、細部は最後に回すのが基本です。路面の影は重要です。電線の影も効果的です。



3、左手のイチョウ、正面の森に、イエローを薄く塗っておきます。この時点では立体感はずっと「面的に」塗っておきます。



6、最後に路面に「落ち葉」を描けば完成です。少し塗り足りないという感じの「描き八分目」が一番良いと思います。